

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
工業	電力技術	2	2	電気	必修	電力技術1 実教出版

1. 学習の到達目標

電気エネルギーを供給する発電、送電・配電などの供給技術と、これらに使用されている電力施設・設備の取り扱い、電力運用の基礎的な技術を理解させ、活用する能力を育てる。

2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の規準	発電、送電・配電などの電気エネルギーの供給に興味を持ち、積極的に学習に取り組むことができる。	これまでの既習事項を活かし、電力技術について発展的に思考・考察し、考えを表現することができる。	電気事象を観察し、実験機器や計測器の機能を正確に理解して取り扱うことができる。	電力技術に関する事象について、各種の公式の意味を理解し、正しく計算することができる。また、種々の電気事象に対して適切な考えをすることができる。
評価の方法	出席状況、授業態度、学習の取り組み状況、課題・宿題・ノートなどの提出物の状況、定期考査、小テストなどを総合的に判断して評価する。			

3. 教科からのメッセージ

電力技術では、電気エネルギーにかかわる一連の技術を体系的に学ぶ。特に水力発電や火力発電、原子力発電などの発電方式について、また国内における送電方式やその効率に関する基本的な知識・技術を習得する。

2年（電力技術）年間計画表

単位数（2単位） 教科書（実教出版）

目標	電力に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。		
月	大項目	指導内容	時数
4	第1章 発電	1. エネルギー資源と電力 2. 水力発電 3. 火力発電 4. 原子力発電 5. 新しい発電方式	25
5			
6			
7			
9	第2章 送電	1. 送電方式 2. 送電線路 3. 送電と変電の運用	15
10			
11	第3章 配電	1. 配電システムの構成 2. 配電線路の電気的特性	15
12			
1	第4章 屋内配線	1. 自家用電気設備 2. 屋内配線	10
2			
3	第5章 法規	1. 電気事業法 2. その他	5
計			70